

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
三重県・桑名市	24・242055	1	H19～H22	H19～H22
活性化計画の区域				
三重県桑名市七取地区「区域面積285ha」				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率(%) B / A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	105ha	105ha	100	

(コメント)

農業用排水施設の整備により、目標を100%達成することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農業用排水施設	柵渠A型布設	230m		桑名市
	鋼矢板	173m		
	浚渫	1,422m ²		
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
桑名市 七取土地改良区	平成19年度	平成22年度	平成23年4月1日	
事業の効果				
農業用排水施設の整備により、災害防止・安全性の確保、機能の低下防止及び維持管理の軽減等が図られ、地域農業の活性化が図られる。				

3 総合評価

(コメント)

当初計画どおり、4年間で事業完了することができ、施設の機能が確保された。

4 第三者の意見

(コメント)

農業用排水路及び排水機場遊水池の施設が整備された結果、施設の機能確保ならびに維持管理の軽減等が図られ、農業を継続できる環境が整えられた。
安定した農業経営が実施されていくと思われる。

(地域水田農業推進協議会)

【 記入要領 】

- (1) 計画主体コード、計画番号は年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要綱第8の2の(1)及び(2)に基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は事業メニュー毎に作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果(農山漁村の活性化に関連する効果)を幅広く記入すること。